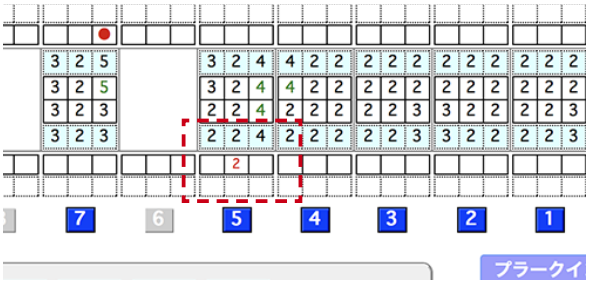
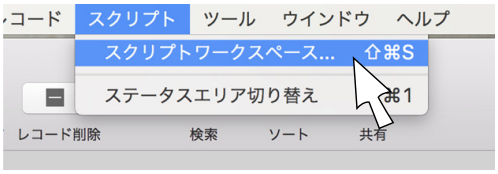
PerioAssistant6　詳細入力複製時に不要な数値が入力される（右下 5 番）

PerioAssistant6 にて，前回データを複製すると右下 5 番の BOP 欄に不要な数字が入力されます．
以下の手順にてスクリプトを修正してください．
この説明画面は，Macintosh にて FileMaker Pro19 を使用していますが，他のバージョンの FileMaker Pro をお使いの場合も手順は同じです．

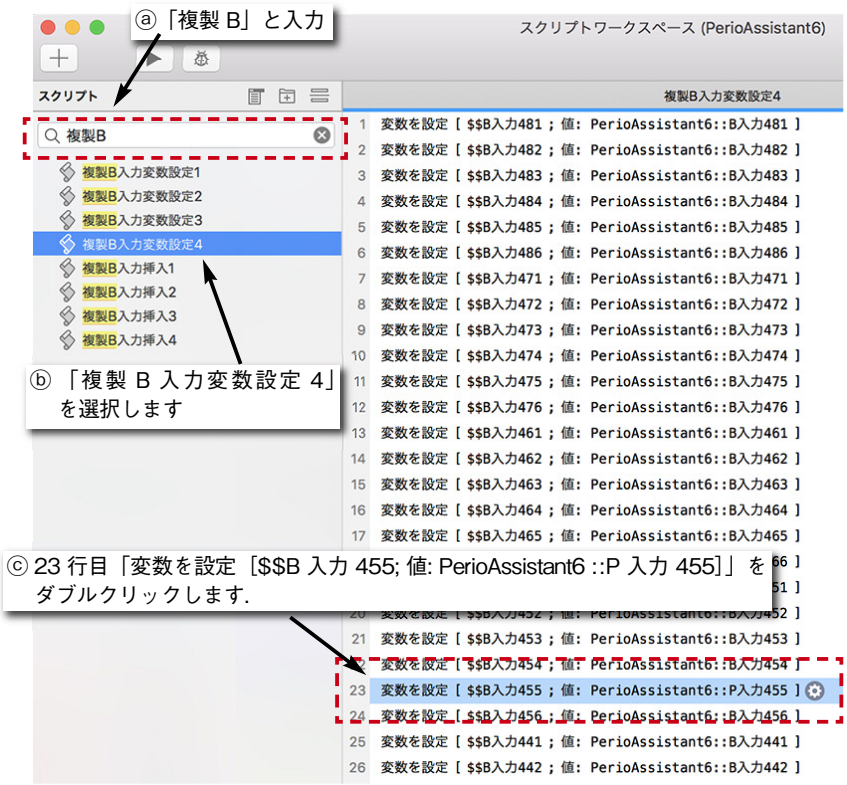


㊟ 作業前には必ずバックアップをおとりください．

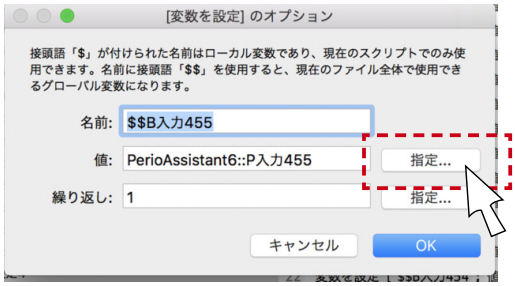
① 上部ツールバー「スクリプト」→「スクリプトワークスペース」を選びます．



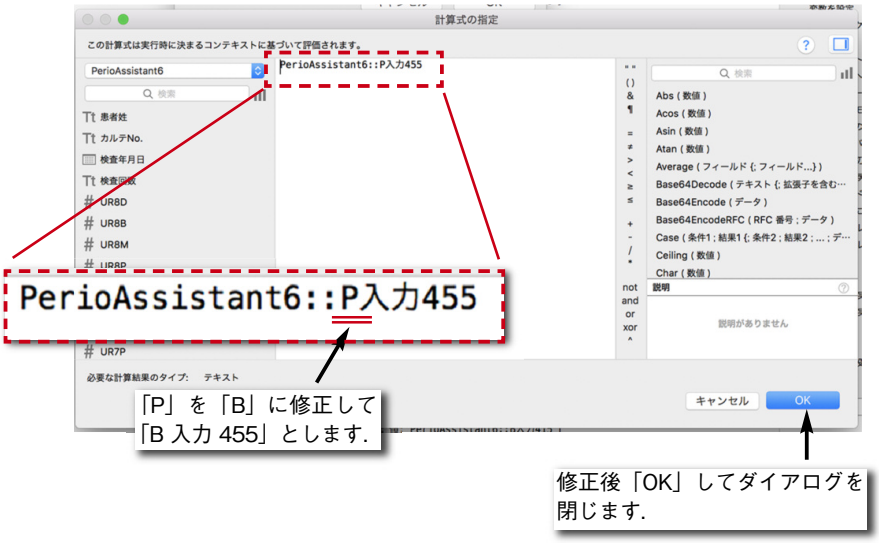
② スクリプトワークスペースのダイアログが表示されますので，
　ⓐ 左側にある検索欄に「複製 B」と入力します．
　ⓑ 「複製 B」を含むスクリプトが下に表示されますので，「複製 B 入力変数設定 4」をクリックします．
　ⓒ 右側にスクリプトの内容が表示されますので，23 行目「変数を設定［$$B 入力 455; 値: PerioAssistant6 : :P 入力 455］」をダブルクリックします．



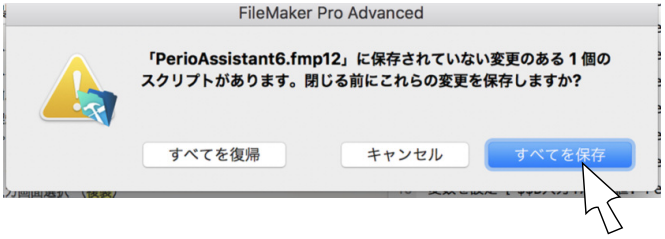
③ ［変数を設定］のオプションダイアログが表示されます．値の設定ボタンをクリックします．



④ 「計算式の指定」ダイアログが表示されます．
「P 入力 455」となっている「P」を「B」に修正し「B 入力 455」とします．
修正後［OK］ボタンをクリックします．
［変数を設定］のダイアログに戻りますので［OK］をクリックして閉じます．



⑤ スクリプトワークスペースのダイアログを閉じます．そのとき，変更の保存を確認するダイアログが表示されますので．［すべてを保存］をクリックします．



以上で修正は完了です．